

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年3月31日

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C		
横断的な課題	リニア新時代に向けた南信州広域観光の推進						
地域重点政策	「地域の特性を活かした地場産業・農林業の振興」「南信州が一体となった広域観光の推進」					南信州地域振興局	
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	リニア新時代に向けた南信州広域観光の推進				電話	8-237-2261	
					E-mail	minamichi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	リニア中央新幹線開通を7年後に控え、南信州の広大な地域に点在する小規模ながら魅力的な観光素材を広くPRすることで知名度向上と誘客促進を図る。					
	現状と課題	【現状】 ○南信州地域における観光客の7割は中京、東海方面を中心とした県外客であり、全体の8割は日帰りとなり、通過型観光地となっている。 ○観光の素材としては、先人から受け継がれてきた多様な民俗芸能や小規模ながら魅力的な資源が多数、点在している。 【課題】 ○規模の小さい観光地が広大な地域に点在しており、知名度も低くその魅力を十分に伝えきれていない。 ○信州DCでの取組を一過性のもとすることなく、今後もJR飯田線の活用やJR東海と連携した事業の継続的な推進が求められている。					
	内容 (変更後の内容)	○秘境駅号の運行にあわせ、地元観光関係者と共同のおもてなしイベントを開催し観光PRを行う。 ○JR東海の旅行商品とタイアップし”南信州”を発信するためポスター作成や観光素材を活用したツアー造成の促進、サイクルツーリズムなどの新たな観光素材の活用など、南信州地域の観光素材の効果的な発信を行う。 ○コロナウイルスの影響により変化している観光客層に対して、管内の周遊促進及びコロナ対策の普及を図る。					
	事業期間	令和2年4月		～	令和3年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	JR飯田線を活用した取組み	おもてなし事業等		283,036	確定		
	観光素材の効果的な発信	JR東海旅行商品とタイアップしたポスター作成		433,686	確定		
	広域観光推進事業(3局連携事業)	伊那路・木曾路の広域観光の推進		1,528,000	確定		
	ウィズコロナを見据えた観光振興	管内周遊ドライブマップの作成		422,695	確定		
	合計		2,667,417				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	おもてなし事業等での南信州PR活動対象者数			1,000人	1,790人	○ 達成	
	JR東海旅行商品とタイアップしたポスター作成			2件	1件	● 一部達成	
	管内周遊ドライブマップ掲載事業者数			40事業者	51事業者	○ 未達成	
事業実績・成果	○JR飯田線秘境駅号を活用した誘客・物販促進 【実施時期】令和2年11月13日～15日、21日、22日 【乗客数】1,790人(5日間延数) ※春運行は新型コロナウイルスの影響により中止						
	○JR東海と連携した誘客促進 【内容】JR東海造成ツアーとタイアップした”南信州”の情報発信ポスター作成 【実績】秋造成ツアーに係るポスター1件作成						
今後の方向性	○管内周遊ドライブマップの作成 【実績】10,000部発行、管内観光案内所、道の駅、掲載事業者、旅館ホテル等に配布						
	○3地域広域観光に関する取組み 【実績】3地域の観光資源の分析業務の実施(類型別リスト作成、観光資源の評価分析)						
○引き続き、JR東海と連携し、秘境駅号を活用した観光PR及びツアー商品とのタイアップによる”南信州”の情報発信を行う。併せて、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据えた、上伊那・木曾地域との広域観光について、関係者と連携し、誘客促進に向け取組みを進める。							